ワークショップ全意見

① 広陵町、ここがいいよね(現在)

- ・住んでいる人が多様、地元にとどまらない
- 人が優しい
- 人が優しい
- ・意識の高い人が多い
- 自然に恵まれている
- ・緑が多く、公園が大きい
- 公園が多きくて子どもが遊べる
- 公園がたくさん、遊べてうれしい
- ・災害が少ない(地震や台風が余り来ない)
- 夜が静か
- 買い物がしやすい
- 道が広くて、移動がしやすい
- ・「くつ下まつり」が定期的にあって楽しい
- ・文化財的伝統行事が多い
- ・歴史がある
- 図書館に本がたくさんある
- ・図書館が大きくて、きれいな本が多い

- 住みよい町
- ・ほどほど田舎、ほどほど都会
- ・大阪に近い
- 人が優しい
- 人情がある
- 人が優しい
- 人情があるように思う
- ・比較的若い人が多い
- ・今は昔のよさを知っている人が生きている
- 大きな公園がある
- 公園が多い
- 自然があり、街がきれい
- 緑が多い
- ・緑や公園が多い
- ・環境が良い (クリーン)
- 水がおいしい
- 米がうまい
- ・農作物がおいしい
- ・都市開発が進んでいる
- ・歴史を感じる
- 古墳。神社が多い

- ・安心して住める
- 街がきれい
- ・こじんまりとしている (大都市でない)
- ・通勤がしやすい
- 子育てにやさしい
- 大きな事件がない
- 空気がきれい
- 自然に恵まれている
- 自然が多い
- 雪がない
- 緑が多い
- 大きな公園がある
- ゴミの分別がしっかりしている
- ・文化財が多くある
- ・かぐや姫の故郷
- 倭の歴史がある

② 広陵町のここがあかん!

- 交通の便
- 車がないと生活しにくい
- 駅が一つしかない
- ・働く場所が少ない
- ・日中にも町内にいる人が少ない(働くところが少し・まじめすぎる) ない)
- ・学校が少ない(保育園等)
- ・町の文化や歴史があまり知られていない
- ・祭や文化が校区単位でのにぎわいに留まっている。・環境が悪い 近くに悪臭あり
- ・校区間の交流が少ない
- ・地域住民が参加しにくいまちづくり
- 古民家が多く、危険
- ・町の行事が多すぎる
- ・PTA に頼りすぎ
- ・同世代のつながりが薄いように感じる
- ・町会議員のレベルが低い

- ・交通 駅まで遠い
- 車がないと生活できない
- ・働く場所が町内に少ない
- ・旧村と真美ヶ丘の人の壁
- 広報が下手
- 情報の宣伝がヘタ
- ・町民の声が届きにくい
- ・喫煙場所がない
- ・役場と議会が、絆が薄い
- ・町のことを行政に任せっきり
- 個人の力をもっとつなげないとダメ
- 将来安心して暮らせる感がない
- ・町民の意見が通りにくい
- ・町会議員が多い

- ・ 交通機関 電車の駅が遠い
- ・ 交通が不便
- ・交通機関が少なく、不便
- ・町内の移動手段が少ない
- 車がないと動けない
- ・近くの商店が少ない
- ・買い物難民
- ・近隣の道が狭い
- ・役場、公民館等場所がバラバラ
- ・雇用(企業)が少ない
- 水害が恐怖
- ・医療機関が少ない
- 行政に頼りすぎ
- ・コミュニティ形成が不十分
- ・新住民とうまく付き合えていない

③ 将来、こうなったらあかん!

- 車がないと生活できなくなってはダメ
- ・バスの廃止、電車の廃止
- 働く場がない
- 緑をなくしたらダメ
- 公園を減らしたらダメ
- 近所の人とのつながりが減ってはダメ
- ・子どもが自由でいられない(人が少ない)
- 子どもが少なくなる
- 祭の消滅

- ・ 交通の便が今より悪くなったらダメ
- ・産業が活気づいていないとダメ
- ・旧村と真美ヶ丘のちながりが薄いまま
- ・真美ヶ丘住民と旧住民の温度差をなくす
- 人が孤立していたらあかん
- ・老人が多くなり、少子化でダメ
- ・高齢者が引きこもる
- 弱者を見捨てるようではダメ
- 子どもが少なくなったらアカン
- ・町民が自分のまちを大事に考えていないとダメ
- ・町民と役場の協議がなくなってはいけない
- 子どもが帰ってこられる町へ
- ・行政に町民の声が届いていないとダメ
- ・宣伝がうまくいかず、来町者(観光客)が減る
- ・まとめるだけでなく行動が必要

- 交通難民
- ・買い物難民
- 特養難民
- 病気
- 話し相手がいない
- 孤立化
- 近所づきあいが薄くなったらアカン
- 若い人が都会に出てしまう
- ・若い人が住みにくい街になったらアカン
- ・集落道に人がいない
- ・(町役場が)赤字団体になったらアカン

4) だから、将来はこうなってほしい!

- いつまでも広陵に住みたい
- ・住んでいる地区に関係なく、助け合える
- ・町民一人一人が助け合う
- 自分から声をかけて人とのつながりをつくる
- わくわくするような産業や場があるようなまち
- ・役場・議会・町民がなごやかに話し合える事
- ・行政と住民が一緒に(協働) まちづくりをする
- 町民が動いてまちづくりをしている
- ・福祉面でも充実している
- ・ 行政が町民の声を聞いて審議する
- ・イイ町広陵が全国に広がる
- ・全国に広陵町を知ってもらう
- 町のブランド化
- ・高田市民病院は高田市民は何%位やすい。広陵町 ・子どもが安全・安心して生活できる も国保病院を安くする
- ・真面目で不真面目

- ・子どもからお年寄りまで、まちのことを自分事と して考える町
- ・老人、子どもが住みよい町づくり
- 地域のつながりが強いまちづくり
- 校区を越えて仲間がつくれる町
- ・近所の方々と仲良くできる。
- ・近所付き合いがある(顔見知り)
- ・地域の住民が仲良く暮らせる
- いろいろな働き方ができるまち
- 歩いても生活ができる
- ・歩きたくなる町(ついでに日常の買い物。買った 物は宅配)
- ・危険箇所を減らして
- ・子ども、お年寄りの医療費が安く、安心できる
- 子どもが多い町になってほしい
- 子どもがたくさんいるまち
- ・役場と住民が役割分担してまちを良くする
- 町民の声を大切にしてくれる
- 町内で過ごすことができる(町外へ行かなくても 游べる)
- 民間と協働したまちづくり

- ・安心して住める
- 自分のまちに誇りを持てる町に
- ・隣近所で見守り合える環境づくり
- 共に支え合うまち
- ・自助・共助を基本にする(税金に頼らない)
- ・若者と高齢者が一緒に暮らせる町
- ・老人、若者、子どもがつながる町
- いきいきと話し合える町
- ・子どもたちにも笑い声が絶えないまち
- ・世代間で楽しくイベントができる町
- 優良企業が進出
- ・ 若い人の働ける場づくり
- ・観光に来やすく、町を豊かに
- ・若い女性に、恋の町でアピール(web)
- ・かぐや姫 全国から観光に来町
- ・かぐや姫の讃岐神社 ⇒ 恋愛のパワースポット にする
- ・行政と住民が役割を分担して進めていく町